

「検船申込書」作成要領

ENEOS 株式会社(以下 ENEOS)による検船を受けようとする場合、もしくは他社によって実施された SIRE 検船の結果に対する ENEOS による評価を希望する場合は必ず下記の要領に従って「検船申込書」または「他社検船評価申込書」(以下「検船申込書」)を記入作成し、PDF 等に変換したりせず、Word 書式のまま ENEOS に電子メール添付にてご送付ください(宛先は下記ご参照)。

作成(記入)にあたっての注意事項

- ・検船の申込は電子メールのみで受け付けます。
申込みは所定の書式を使用し、下記の電子メールアドレスにお送りください。
電話での検船に関するお問い合わせは、平日の 11 時から 15 時まで受け付けます。
それ以外の時間でのお問い合わせはご遠慮ください。

宛先	電子メール	電話番号*
検船申込窓口	jxtg_inspection@eneos.com	① 070-5028-2309
		② 070-5021-4251
		③ 070-5557-4103

*優先順位は①→②→③の順番です。電話が繋がらない場合は、その順番で連絡してください。

- ・正確な表記で記載してください。
ENEOS では頂いた検船申込書に対し検船およびレポート作成に必要な情報を付記し、そのまま検船員に「検船指示書」として送付されます。従って、船名、社名などは略称を使わず、必ず証書記載のもの、IHS-Fairplay や OCIMF-SIRE へ登録した正確な表記で記載してください。
- ・年号は西暦で記載してください。
検船申込書に限らず船舶要目表等も含めてすべての日付(年)の記載にあたっては日本の元号によるものではなく、西暦で記載してください。
- ・記入欄は全て埋めてください。
検船申込書に掲示されている記載欄は、該当しない箇所を除き、全ての記載情報が必要です。記載漏れ、誤記が無いことを必ずご確認の上送付ください。
不備がある場合は仮申請として扱い、検船の手配は保留させていただきます。
- ・電話による検船可否のお問い合わせにはお応えできません。
頂いた検船申込書の記載内容を基に様々なチェックを経てから検船手配をします。
検船申込書受信前または受信直後にお電話にて検船実施可否の問い合わせにはお応えできません。
メールのみでのご回答となることをご容赦ください。
- ・船舶要目表は検船申込み前にお送りください。
上記の通り、ENEOS では検船を手配するに当たり、検船申込書の内容の正誤、船舶要目表の内容について確認しております。特に初回検船の場合等で、ENEOS 及び SIRE へ登録が未了の船舶は船種、航行区域等が不明瞭な場合、検船の手配はできかねますことをご理解下さい。
※なお、船舶要目表は OCIMF-SIRE への登録更新もしくは ENEOS への提出の他に、検船当日に検船員へハードコピー(印刷したもの)提出を別途お願いいたします。

・検船実施場所のバース確保をお願いいたします

船舶安全基準にも明記しておりますが、**検船を実施する場所の(ターミナル等の検船実施許可も含めて)確保ができていることが必要です※**。船舶管理会社様(船主様)は運航会社様と諮って検船場所を確保してから検船の申込みをしてください。運航会社様におかれましても配船にあたって検船実施に対するご配慮を頂けます様、ご協力をお願いします。

※ENEOS(株)物流部 内航グループが検船場所(バース)の確保をすることはありません。

・検船受付期間に関して

検船希望日の 2 週間前から 3 営業日前までに申請してください。検船手配は、前述の注意事項を満たしていることが確認された後に実施します。

・検船申込み電子メールの件名は判り易く。

ENEOS での検船は年間数百隻に上ります。検船の申込みにあたっては電子メールの件名を見ただけで船舶の特定と要件(検船申込み)が判る様、ご配慮をお願いします。

例: ◎「〇〇丸 | IMO No.XXXXXXX 検船申込 △月□日」
×「検船の件」、×「弊社船の検船について」、×「検船申込書添付」

ENEOS **追記欄**

検船 **①タイトル**

ENEOS 株式会社 物流管理部 内航グループ 行
Printed: 2020-05-18

<p>申請会社: ②申請会社/申請者情報 JSC 船名: 第一 日本丸 ローマ字・アルファベット船名略称: JSCON MARU-ND1</p>	<p>内航グループ 記入欄 Booking Code</p>
<p>③ 検船対象船舶 および 検船実施に関わる情報</p> <p>船種: 運油(汽力) 航行区域: 内海 総トン数 (DWT): 498 千トン 総トン数 (GRT): 498 千トン 竣工年月日: 2017-04-01 検船希望: 2017-04-01 検船時期: バース確保 検船事項: 検船は1年以内と検船して下さる。検船事項が無 前回の検船年月日 (ENEOS または JSCG): 前回の検船年月日 (ENEOS 以外の JSCG 検船): 最近の英特アルコール検査実施年月日: 船種の日表または HVO(DCMF): 運送された日 / 期日: ※最新のものが必要です。なお検船当日、検船員にも検船ハードコピーを提出してください。 検船・管理変更: 検船後1年以内に検船・管理会社変更の可能性が判りますが、 検船料の取扱い: 本船主が本行本船種の船主検船料を決定します。</p>	<p>ENEOS 追記欄</p> <p>検船日表 検船日表 または HVO(DCMF) 更新検船・受検</p>
<p>④ 船舶管理会社情報</p> <p>船舶管理会社: JSCG海運 住所: 東京都千代田区 TEL: 03-6531-1111 検船担当者: 船主検船係 E-mail: jscg@jscg.co.jp</p>	<p>Business needs</p>
<p>⑤ その他附帯情報</p>	
<p>注意事項 - 運航管理会社からの検船申込にあたっては TO: jscg_inspection@jscg.co.jp CC: 船舶管理会社および運航管理会社(該当する会社がある場合)のアドレスを入れて下さい。 - 船主検船係は2月1日から2月末は沖での運航等による南下船を伴う検船は実施致しません。 - 検船に必要な時間は、平水区域航行船は約4時間、他船種は6-7時間となります。 - 担当検船員が確定し、貴社へご連絡をした後を含めて検船日程・場所の変更を希望する場合は必ず物流管理部 内航グループへご連絡ください。</p>	

1. タイトル

「検船申込書」、「検船(仮)申込書」または「他社 SIRE 検船 評価申込書」から選択してください。
初期値は「検船(仮)申込書」となっています。

- ・「検船(仮)申込書」

スケジュールが固まらずバース確保も進められないが、〇〇月××日頃には検船を実施したい、と言うような状況の時は仮申請を提出してください。検船実施可能な船であるか(実施条件を満たしているか)否か、提出頂いた時点でENEOSでも事前チェックを開始します。ただし正式な申込みを頂くまで実際の検船手配は致しません。



- ・「他社 SIRE 検船 評価申込書」

他社による SIRE 検船を受けてその処理が終了し、それを基にENEOSによる評価を希望する場合はこちらを選んで提出してください。

※他社検船の評価申込みにあたっては「船舶安全基準適合に関する宣誓書」と「船舶要目表」を、「同時に添付してください。

- ・「検船指示書」

検船実施が確定し、ENEOS より指名検船員へ検船を指示する際に使用します。指定しないでください。

2. 申請会社/申請者情報

ENEOS に検船申込書を申請する(直接送付する)ご担当者の所属会社名および氏名を記載してください。船舶管理会社(船主)様に代わって運航管理会社様から検船の申込みを頂く場合、また船舶管理会社(船主)様が検船の申込みも含めて検船関連業務については外部に委託している場合は申込書を作成、ENEOS に送付する運航管理会社(船主)様/業務受託者様の社名とそのご担当者(作成・記入者)様のお名前を記載してください。

3. 検船対象船舶および検船実施に関わる情報

検船(仮)申込書

ENEOS 移船員名記入欄

ENEOS 株式会社 物流管理部 内航グループ 行 Printed : 2020-05-18

※原則 Word 書式のまま左記アドレスに電子メールにてお申込みください。

申請者記入欄			内航グループ 記入欄
申請会社: JXTG海運	担当者: 日本 太郎		Booking Code
船名: 第一 日本丸	ローマ字・アルファベット 船名綴り: NIHON MARU NO 1		カテゴリー
船舶番号(日本) 123456	IMO No. 9876543	<input type="checkbox"/> IMO No.無し	<input checked="" type="checkbox"/> VIQ
船種: 原油タンカー	航行区域: 沿海	<input type="checkbox"/> 外航の瀬取りをする	<input type="checkbox"/> 安全基準(沿海船用)
載貨重量トン数 (DWT) 998.12 トン	総トン数 (GRT) 498.00 トン	竣工年月日 2017-04-01	<input type="checkbox"/> 安全基準(平水船用)
船舶電話番号: 090-1111-2222	次回入渠予定年月: 2018-09 頃		
検船希望日 2017-04-01	検船予定港名 川崎 港	ターミナル・バース名 JXTGターミナル	
検船時における本船の状態: 選んでください 荷役時間: およそ 8時間以上			<input type="checkbox"/> Valid / <input type="checkbox"/> Expired
バース確保: 公共岸壁等でのアイドリング検船			
特記事項: バースが確保できていない等の場合、その事由を記載して下さい。特記事項が無い場合は「なし」と明記して下さい。			前回検船:

- ・船名

船籍証書等、公式な書類に記載されている正式な船名、また欧文(ローマ字・アルファベット)綴りについても同様に正式な綴りで記載してください。内航船で欧文綴りに関する公式書類等が見当たらない場合は IHS-Fairplay、OCIMF-SIRE に登録した(されている)綴りをお願いします。

正式(公式)な船名、ですので必ずしも同じとは限りませんが、

申請者記入欄			内航グループ 記入欄	
申請会社: JXTG 海運	担当者: 日本 太郎		Booking Code	
船名: 第一 日本丸	ローマ字・アルファベット船名綴り: NIHON MARU NO.1		カテゴリー	
船舶番号(日本) 123456	IMO No. 9876543	<input type="checkbox"/> IMO No.無し	<input type="checkbox"/> VIG <input type="checkbox"/> 安全基準(沿海船用) <input type="checkbox"/> 安全基準(平水船用)	
船種: 原油タンカー	航行区域: 沿海	<input type="checkbox"/> 外航の瀬取りをする		
載貨重量トン数 (DWT): 998.12 トン	総トン数 (GRT): 498.00 トン	竣工年月日: 2017-04-01		
船舶電話番号: 090-1111-2222		次回入渠予定年月: 2018-09 頃		
検船希望日: 2017-04-01	検船予定港名: 川崎 港	ターミナル・バース名: JXTG ターミナル		
検船時における本船の状態: 選んでください 荷役時間: およそ 8時間以上			<input type="checkbox"/> Valid / <input type="checkbox"/> Expired	
バース確保: 検船に要する十分な時間のバース確保ができていますか?				

- ×「1日本丸」
 - ×「DAI 1 NIHON MARU」 ×「DAIICHI NIHON MARU」
 - ×「No.1 NIHON MARU」
 - ×「NIPPON MARU NO.1」※綴りが違う
 - ×「NIHONMARU No.1」※綴りが違う(NIHON と MARU の間にスペースが無い)
- 上記の例は不可です。

検船員は検船申込書に記載された欧文船名にて検船レポートを作成しますので、特に欧文綴りについては正式な綴りをご確認の上、記載してください。

- ・船舶番号(日本)、IMO No.
正確にご記載ください。当該船舶が IMO No.を取得していない場合、右端の「 IMO No.無し」のボックスをチェック☑してください。
- ・船種、航行区域
ドロップダウンリストになっています。それぞれ該当するものを選択してください。

- ・載貨重量トン数、総トン数
載貨重量トン数(DWT): 証書等、公式書類に記載された数値を正確にご記載ください。
ただし少数点以下3桁までである場合は小数点以下2桁で丸めてください(フォームで桁数を指定しています)。
総トン数(GRT): 証書等、公式書類に記載された数値を正確にご記載ください。

申請者記入欄			内航グループ 記入欄	
申請会社: JXTG 海運	担当者: 日本 太郎		Booking Code	
船名: 第一 日本丸	ローマ字・アルファベット船名綴り: NIHON MARU NO.1		カテゴリー	
船舶番号(日本) 123456	IMO No. 9876543	<input type="checkbox"/> IMO No.無し	<input type="checkbox"/> VIG <input type="checkbox"/> 安全基準(沿海船用) <input type="checkbox"/> 安全基準(平水船用)	
船種: 原油タンカー	航行区域: 沿海	<input type="checkbox"/> 外航の瀬取りをする		
載貨重量トン数 (DWT): 998.12 トン	総トン数 (GRT): 498.00 トン	竣工年月日: 2017-04-01		
船舶電話番号: 090-1111-2222		次回入渠予定年月: 2018-09 頃		
検船希望日: 2017-04-01	検船予定港名: 川崎 港	ターミナル・バース名: JXTG ターミナル		
検船時における本船の状態: 選んでください 荷役時間: およそ 8時間以上			<input type="checkbox"/> Valid / <input type="checkbox"/> Expired	
バース確保: 検船に要する十分な時間のバース確保ができていますか?				

- ・検船希望日/検船予定港名/ターミナル・バース名
検船を希望する日時、港名、ターミナル・バース名を記載してください。ターミナルが確定していればバース名まで記載しなくても構いません。港名が明記されていない、また港名とターミナル名を混同している例が時々散見されます。港名は必ず記載してください。
なお、(仮)申請、他社検船の評価申請の場合はこれらの欄は記載しなくても構いません。

・検船希望日などの日付入力欄について

検船希望日、竣工年月日また次回入渠予定年月などの日付を記載する欄は上記サンプルに則って西暦で記載してください。お使いの Word のバージョンまたは互換ソフトによって挙動は異なるかもしれませんが、基本的に「平成」等の元号で入力しようとしても受け付けず、または自動変換する様に指定しています。

・検船時における本船の状態 / 荷役時間 / バース確保

検船は、アイドリング・積荷役・揚荷役での検船を実施します。注意：事故惹起船に関しては、アイドリングでの検船を認めない場合があります。

ドロップダウンリストより該当するものを選んでください。

998.12 トン	498.00 トン	2017-
船舶電話番号: 090-1111-2222	次回入渠予定年月: 2018-09	
検船希望日: 2017-04-01	検船予定港名: 川崎 港	ターミナル・バース名: JXTGターミナル
検船時における本船の状態: 選んでください	荷役時間: およそ 8時間以上	
バース確保: 公共岸壁等でのアイドリング検船		
特記事項: バースが確保できている場合は「なし」と明記してください。その他の事由を記載して下さい。		
前回検船年月日 (ENEOS または旧 JXTG): / 初回検船	前回検船年月日 (ENEOS 以外の SIRE 検船): / 未受験	
最近の薬物・アルコール検査実施年月日:		

検船希望日: 2017-04-01	検船予定港名: 川崎 港	ターミナル・バース名: JXTGターミナル
検船時における本船の状態: 選んでください	荷役時間: およそ 8時間以上	
バース確保: 公共岸壁等でのアイドリング検船		
特記事項: その事由を記載して下さい。特記事項が無い場合は「なし」と明記して下さい。		
前回検船年月日 (ENEOS 以外の SIRE 検船): / 未受験		
最近の薬物・アルコール検査実施年月日:		

・特記事項

船舶安全基準で定めている検船実施の条件を満たすことができない場合、その理由を具体的かつ簡潔に記載してください。

特記事項が無い場合は「無し」と明記してください。

検船時における本船の状態: 選んでください	荷役時間: およそ 8時間以上	<input type="checkbox"/> Valid / <input type="checkbox"/> Expired
バース確保: 公共岸壁等でのアイドリング検船		
特記事項: バースが確保できていない等の場合、その事由を記載して下さい。特記事項が無い場合は「なし」と明記して下さい。		
前回検船年月日 (ENEOS または旧 JXTG): / 初回検船	前回検船年月日 (ENEOS 以外の SIRE 検船): / 未受験	前回検船: /
最近の薬物・アルコール検査実施年月日:		前回検船: /
船舶要目表または HVPQ(OCIMF): 選んでください / 期日: /		船舶要目表 または HVPQ(OCIMF):
※最新のものがが必要です。なお検船当日、検船員にも別途ハードコピーを提出してください。		<input type="checkbox"/> 更新確認・受領
売船・管理変更: 検船後1年以内に売船・管理会社変更の可能性はありますか?		
事故歴の有無: 未報告または未処理の事故履歴はありますか?		
船舶管理会社: /	Company IMO No.: /	担当者: /

例： 厳冬期中ですが、仮バースが確保できない為に沖錨地での検船をお願いします。

上記の様に短期的には解決が困難な状況である場合を除き、単純に「スケジュールの都合」「配船の都合」等で条件を満たせない場合は検船実施の可否は当該船の過去の実績やビジネスニーズ等、その他の事情も鑑みて ENEOS で判断します。

運航管理会社様におかれましては検船実施の条件が満たせるようご協力をお願いします。

下記項目については検船申込みの前にあらためてご確認の上、チェック・記載してください。

- ・最近の薬物・アルコール検査実施年月日
- ・最新の船舶要目表
- ・売船・管理変更
- ・事故歴の有無

本来期待できる検船有効期限前に売船または管理変更が予定されている場合や ENEOS に未報告または ENEOS での処理が完了していない事故歴がある船舶は原則として検船を実施しません。

船舶要目表につきましては先述していますが原則として最新のものを検船申込みの時点で ENEOS に届いている/または OCIMF-SIRE Website に登録(更新)してください。船舶要目表の項目 1.1「本書の記入完了日」(SIRE 登録の HVPQ にも該当する項目があります)が空欄もしくは更新されていない場合は受け付けません。同欄を含め、内容を都度必ず確認して更新したものを送付または登録(更新)してください。

4. 船舶管理会社情報

当該船舶の管理会社に関する情報を記載してください。

Company IMO No.は船舶の IMO No. とは異なりますのでご注意ください。

事故歴の有無: <input type="checkbox"/> 未報告または未処理の事故履歴がありますか?				
船舶管理会社: JXTG 海運	Company IMO No.: 1234567	担当者: 江藤 五里	RUS: <input type="checkbox"/>	
住所: 東京都千代田区大手町一丁目1番2号				
TEL: 03-6551-9425		FAX: 03-6213-3487		
検船立会者: 藤日瑠 次郎		携帯電話番号: 090-1111-2222		
<input type="checkbox"/> 本船乗船中(船長/監督等)	E-mail: <input type="text"/>	Business needs: <input type="checkbox"/>		
運航管理会社: <input type="text"/>	担当者: <input type="text"/>			
TEL: <input type="text"/>	FAX: <input type="text"/>	E-mail: <input type="text"/>		
現地代理店: <input type="text"/>	TEL: <input type="text"/>			

・ 本船乗船中(船長/監督等)

船舶管理会社様(船主様)のご担当者様また検船立会者様が当該船舶の船長や監督として乗船中で、申込書等の記載事項等確認、また検船後の処理などで電話連絡をする際に会社の電話番号に連絡しても即応できる方が不在である場合はチェックを入れてください。ENEOS から電話連絡する必要が生じた場合は提示頂いている携帯電話番号もしくは船舶電話番号へ直接連絡をさせていただきます。

5. その他附帯情報

当該船舶の運航管理会社およびその配船担当者、また検船予定地の現地代理店およびそれらの連絡先を記載してください。

現地代理店情報はアイドリング時検船で無い限り必須です。また検船地(基地・油層所等)が変更になっても代理店情報が更新されていないケースが散見されますのでご注意ください。

—以上—